

各 位

船 井 電 機 株 式 会 社

代 表 者 名 代 表 取 締 役 執 行 役 員 社 長
前 田 哲 宏

(コード番号 6839 東証第一部)

問 合 せ 先

(T E L 072-870-4395)

営業外費用(為替差損)の計上及び 通期の連結業績予想数値の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)において、営業外費用等の計上を行うとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 10 月 17 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用(為替差損)の計上

平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)において、メキシコペソ建売掛金に対するペソ安や米ドルに対する円高による為替差損 3,868 百万円を計上しておりましたが、その後の為替相場の変動により、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間(平成 28 年 10 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)につきましては、為替差益 3,507 百万円を計上いたしました。この結果、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)での為替差損は 361 百万円を計上することになりました。

これは主に、平成 28 年 12 月末時点で当社グループが保有する外貨建資産、負債を同日の為替相場で評価替えした結果であり、今後の為替相場の状況により変動いたします。

2. 連結業績予想数値の修正

通期連結累計期間 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり当 期純利益
平成 28 年 10 月 17 日 発表予想 (A)	百万円 134,500	百万円 △4,000	百万円 △8,000	百万円 △8,200	円 銭 △240.33
今回修正予想 (B)	134,500	△6,900	△7,800	△6,900	△202.23
増減額 (B-A)	0	△2,900	200	1,300	
増減率 (%)	0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	170,041	△10,539	△13,653	△33,839	△991.81

3. 通期の連結業績予想数値修正の理由

売上高につきましては、前回公表の業績予想売上高とほぼ同額で着地する見込みであります。なお第4四半期以降の米ドルの為替レートにつきましては、1ドル108円から110円に見直しております。

営業利益につきましては、第4四半期以降において市場全体において液晶テレビパネル価格が上昇し、その上昇分を販売価格に転嫁することが難しく、液晶テレビ事業の粗利益が大きく減少する見込みとなりました。

経常利益につきましては、第3四半期以降の円安影響により為替差損が第2四半期連結累計期間より減少したことなどにより、前回予想より損益が改善する見込みであります。

当期純利益につきましては、本日開示いたしました「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」に記載した固定資産売却益1,100百万円を特別利益に計上する予定であることから、前回予想より損益が改善する見込みであります。

注: 上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上